

《まちの話題》

# 新春に1年の豊凶を占う 木野崎・香取神社や東宝珠花・日枝神社で 厳かに「オビシャ」

～令和7年1月5日、13日に実施～

利根川下流域を中心に広く分布する「オビシャ」と呼ばれる神事は、行事の一部に弓矢で的を射るため、その年の豊凶を占う伝統行事とも考えられるが、弓矢を用いないオビシャの例も多く、新たな氏子入りの儀式や、豊作を事前に祝う予祝儀礼、祭祀を氏子が交代で務めるための当番の引き継ぎの儀式など、さまざまな要素がうかがえる民俗行事として行われている。

市内でも、弓を射るスタイルのオビシャは数少なくなったが、木野崎の香取神社や東宝珠花の日枝神社は比較的古いオビシャの形式を伝えている。

令和7年のオビシャは、令和7年1月5日（日）正午から木野崎の香取神社で、13日（月）11時ごろから東宝珠花の日枝神社で行われる。見どころは、地区の人たちが交替で、社殿前から参道の途中に設けられた的を目がけて力強く矢を放つ場面である。

問合せ＝木野崎のオビシャは生涯学習課・電話 04-7199-8595

代表 04-7125-1111（内線 2651）

東宝珠花のオビシャはPR推進室・電話 04-7199-2090

代表 04-7125-1111（内線 5000）

野 田 市